

鹿王院

ROKUIOIN

嘗て禪寺千刹に列せられた
足利義満が建立した宝幢寺。
応仁の乱で宝幢寺は焼失しましたが、
開山塔の鹿王院は再興され
往時の姿を今に伝えていきます。

夜間特別拝観

2024年
11月15日(金)
~12月8日(日)

各日
150名様
限定

拝観時間 17時30分~20時
最終受付19時30分

拝観料 3,000円 (お抹茶・和菓子つき)

【茶道連水流のお抹茶】



お抹茶・和菓子つき



京都の伝統文化
狂言によるおもてなし
※平日限定

嵯峨狂言プレミアム



二日間限定開催
11月17日/12月8日
追加料金 1000円

*当日の演目予定

18時~ 釈迦如来 (若葉会)

19時~ 土蜘蛛

夜の特別拝観は2016年から始まり、今回は3年ぶりの開催です。
鹿王院では2020年1月より舍利殿の修復工事を行っていました。
舍利殿は宝暦十三年(1763年)、それまで客殿東北にあったものを
現在の地に移築したと伝えられています。その後の老朽化と、
阪神・淡路大震災での被害もあり、大修理が積年の課題でした。
今回は舍利殿修復後、初の夜間特別拝観での公開となります。

舍利殿には、源実朝が宋の国から請来したと伝えられる
「仏牙舍利」を多宝塔内に奉安しております。四方に仏法護持の
四天王を安置し、天井には龍図が描かれています。
「龍」は法(釈迦の教え)の雨を降らせるという伝承があります。

事前予約制

お申し込みは専用フォームにて▶



*定員に達し次第、受付を終了します。お早めにお申込みください。

お問い合わせ：075-600-2865 (鹿王院夜の特別拝観 実行委員会)

主催：鹿王院夜の特別拝観実行委員会
協力：寛福山 鹿王院
一般社団法人 京都文化・芸術・スポーツ振興会
茶道連水流、嵯峨大念仏狂言保存会、新阿奈
キミマツクラP (復興支援団体)
後援：京都市、京都市、京都農工会議所
公益社団法人 京都府観光連盟
公益社団法人 京都市観光協会

アクセス：嵐電(京福電車)「鹿王院駅」より徒歩約4分
JR「嵯峨嵐山駅」より徒歩10分 / 阪急「嵐山駅」より徒歩15分

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
鹿王院周辺は道幅の狭い住宅地です。通行車やお足元に十分ご注意ください。
また、大声やごみの散乱などがないようご協力をお願い致します。



鹿王院舍利殿 写真/水野秀比古